

～みんなで取り組もう3R～

★3Rってなに？



エコプラザ

エコプラザは3Rやエコ活動に関心を深めてもらうために平成25年3月にできました。ガラスのかけらを混ぜた床や焼却灰をリサイクルしたタイルなどさまざまな工夫をこらした施設です。



- リデュース (Reduce) ぐみになるものを減らす
- リユース (Reuse) 捨てずに繰り返し使う
- リサイクル (Recycle) もう一度資源に戻して使う



- ものを最後まで大切に使う
- エコバッグをもって行く
- ごはんを残さず食べる
- よけいな包装はことわる



- つめかえのものを使う
- 使ってくれる人にゆずる
- 何度もつかえるびんを使う
- フリーマーケットやリサイクルショップを利用する



- 資源はきちんと分けて資源回収に出す
- リサイクル製品を買って利用する
- 着なくなった服をぞうきんにする



3Rは順番も大切です

ごみにしていたものをリサイクルすれば、その分ごみは減ります。しかしリサイクルするためには、資源を集めて運んだり、洗ったりして、多くのエネルギーが必要になります。

エネルギーを使わないために、リデュースとリユースでごみを減らすことが大切です。



環境センターに集められた家具などを直して販売(リユース)しています。



エコプラザの階段はガラスびんやステンドグラスのかけらを混ぜて再利用(リサイクル)しています。



使用済みのウイスキー樽に雨水をためて植物の水やりなどに再利用(リサイクル)しています。



学校給食の配食油から車の燃料へリサイクル

蓮田市、白岡市の小中学校の給食室から出る廃食用油(使用済みのてんぷら油など)を集めて、BDF燃料※にリサイクルしています。

市内を走るごみ収集車の3台がBDF燃料で走っています。

※BDF燃料とは
使用済みのてんぷら油などから作られ、ディーゼルエンジンの燃料として利用できます。

石油を原料としないため、環境にやさしい燃料です。